

令和6年度 加西市学校給食運営審議会 会議録

日 時 令和7年2月26日(火)18:30～19:35

場 所 加西市南部学校給食センター 2F 会議室

○出席委員

- 1号委員 高見 秀樹（加西市立富合小学校長）
- 1号委員 橋尾 恵美（加西市立西在田小学校長）
- 2号委員 工藤 憲人（加西市立加西中学校長）
- 4号委員 小林 寿明（加西市立北条小学校PTA会長）
- 4号委員 下村 孝明（加西市立加西中学校PTA会長）
- 6号委員 遠藤 春美（学識経験者）

○欠席委員

- 3号委員 安積 啓（学校医）
- 5号委員 田所 昌也（加東健康福祉事務所長）

○事務局

- 伊藤 勝（教育委員会教育部長）
- 井上 英文（教育委員会教育次長兼教育総務課長）
- 前田 政則（北部学校給食センター所長）
- 坂江 聡（南部学校給食センター所長）
- 藤森絵里香（九会小学校栄養教諭）
- 繁田 一人（食育推進専門員）

1 開会

（1）あいさつ

（2）委員自己紹介

事務局自己紹介

（3）委員長、副委員長の選出

委員長 高見 秀樹（加西市立富合小学校長）

副委員長 工藤 憲人（加西市立加西中学校長）

2 確認事項

（1）令和6年度加西市学校給食運営審議会委員について

- ・本会議資料2ページにて確認

（委員）

- ・給食センターの衛生点検をお願いしている学校薬剤師を委員に加えたかどうか。

（事務局）

- ・検討いたします。

3 報告事項

(1) 令和6年度（4月～12月分）学校給食業務の状況について

①給食実施状況について（資料3ページ）

- ・北部及び南部の各学校給食センターの食数、学校ごとの1日平均の食数（多い学校、少ない学校、前年度比較）等について説明。
- ・1日平均の食数は前年と比べ、北部学校給食センターは微増（+8食）、南部学校給食センターは少し減（△33食）となりました。
- ・令和6年7月から、善防中学校内に「のどか」、泉中学校内に「なのは」のフリースクールが開設されました。

②学校給食地元食材使用状況（資料4ページ）

- ・今年度も米は、加西産「ヒノヒカリ」を使用するなど、地元産食材の活用に努め、全体としては、1食当たりの使用量は、昨年の94.7gに対し、今年は95.0gとほぼ同じでした。
- ・愛菜館は、多様な野菜類を提供してもらっているが、まとまった数量を揃えるのが難しくなっているのか、全体量は減少傾向にあります。
- ・新たに有機農法の野菜を使用など、その活用に取り組んでいます。

(2) 令和7年1月学校給食献立予定表及びランチタイム加西、加西市学校給食食材地図について

①献立予定表について

- ・給食が楽しみになるように、様々な献立を取り入れています。
- ・行事食、考案献立、リクエスト給食などを取り入れています。
- ・1.17非常食体験給食の実施について（内容、児童生徒の反応）。

②ランチタイム加西について

- ・毎月テーマを決めて食に関する情報提供をしています。
- ・親子で読んでもらいたい内容にしています。

③加西市学校給食食材地図について

- ・地産地消の取組について児童生徒へ知らせるために作成しています。
- ・校区ごとに農家等の位置を示すことで、より興味をもってもらえるように工夫しています。
- ・今年度から「さだゆうき畑」の有機農法の野菜を使用しています。

(3) 事務局の説明に対する質疑・応答

(委員)

- ・1月17日に提供したヒートレスシチューは、給食センターがストップした時用のものですか。

(事務局)

- ・そうです。

(委員)

- ・子どもが帰ってきてすごくまずく、にんにくの味が強かったと言っていました。子どもがおいしいと感じるものに見直してもらえないでしょうか。

(事務局)

- ・アレルギー特定原材料等28品目が使われていないもので、保存のきくものを選んでいくと、今回使用したヒートレスシチューになりました。アレルギーに対応したものもどんどん改良が加えられてきていますので、他にないか検討してみます。

(委員)

- ・なるほど、難しいことがわかりました。

(委員)

- ・災害時に生きていくためには、おいしくなくても食べなければいけないということを知ること大切なことだと思います。3.11などもっといろいろと取り組んでほしいです。

(委員)

- ・九州で子どもがうずら卵をのどに詰める事故がありました。加西市では何か使用に関して決めていますか。

(事務局)

- ・特に決めていません。しかし、先日、養護教諭からの要望もあり、養護教諭の代表と栄養教諭の代表で意見交換会を行いました。4月には、基本ラインが示せると思います。

(委員)

- ・子どもたちの身の回りには危険がたくさんあります。危険だからやめるではなく、しっかり噛んでたべるなど、食べ方の指導をするのも大切だと思います。うずら卵の業界も、現在、食べ方の指導を行っていると聞いています。子どもたちが、安全な食べ方を身に付けることも大切だと思います。

4 協議事項

(1) 学校給食全般について

(委員)

- ・いつもおいしく給食を食べています。また、多くの取組をしてもらっていること、ありがたく思います。先ほど委員の先生も言われましたが、難しい時代になり、危機管理、安全な給食を意識しすぎて、本来子どもたちにつけていかなければいけない生きる力もつけずに過ごしてしまっているのではないかとと思います。中学生たちは、給食が大好きで、給食のために登校している子もいるほどです。献立の内容については何も言うことはありません。ただ、職員や子どもに聞くと、小さい食缶にも蓋に留め具をつけてほしいです。中身によってはこぼれやすいものもあります。また、パンは何を使って皿に移せばいいのか、迷っている子があります。何が正解かわかりません。それと、小さい食缶からスムーズによそおえるお玉をつけてほしいです。などの意見が出てきました。

(事務局)

- ・今後、何をどのように使えばいいか考えていきます。

(委員)

- ・今日の給食できなこパンがでただけど、食べ方がクラスによって素手で食べたり、ナイロン袋を使って食べたりまちまち。先生も含め、経験不足を感じます。

職員に聞くと、「給食は野菜がたっぷりあってありがたい」「苦手なものが食べられるようになった」「少ししか食べられなかったのがたくさん食べられるようになった」など、子どもの成長が感じられる。との感想が聞かれました。また、給食の時に放送で「一口メモ」が読まれると、子どもたちが反応をしながら聞いている様子がほほえましく感じられます。

一つお願いなのですが、お皿やお碗の返却の仕方について、改善できないでしょうか。今のままだと、お皿やお碗に残ったものが廊下等にたれてしかたがありません。防止のトレイが底についていますが、機能していない場合もあります。

(事務局)

- ・北部給食センターと南部給食センターで違うのですが、食器洗浄機との兼ね合いがあるのでなかなか難しいです。今あるもので対応できないか検討してみます。

(委員)

- ・個人でやっているのは見かけますが、行政としてインスタグラムをしているのはすばらしい取り組みだと思います。

(委員)

- ・インスタグラムの取組について、もっと広報したらどうですか。

(事務局)

- ・4月の献立予定表やスペースができたときにQRコードを載せています。中学生ぐらいになるとたくさん見てくれています。

(委員)

- ・子どもは給食が大好きです。特に麺類やパン、ナンが好きです。また、学校で栄養素について習ったときは、帰ってきてから献立予定表を見えています。

(委員)

- ・うちの子もナンは好きである。ところで、食材ののど詰め予防として、従来提供する食材を半分の大ききき切って提供したらどうでしょうか。

現在食材の材料費が上がっていますが大丈夫でしょうか。

(事務局)

- ・大変ですが色々と工夫しながら何とかやりくりしています。今年度はなんとかうまくいけそうです。無償化になったから質が落ちたと言われないように栄養教諭をはじめみんなで努力して乗り切っています。

- ・子どもたちから鶏肉を使ったメニューが色々あると指摘を受けます。安い食材でバリエーションを豊かになるように工夫しています。

(委員)

- ・無償化を続ければ、保護者も子どももタダで当たり前という考えになってしまうように思います。大変ですが、親として子どもにもしっかりと認識させる必要があるように思います。この予算でやりくりしていることをわかってもらうためにも、予算の公表も大切だと思います。

(事務局)

- ・市の広報で予算の特集が出るので、その時に予算は分かると思います。

(委員)

- ・各クラスを見て回っていると、いつも食缶が空になっているクラスは大変活気があります。それぐらい食べることは学校生活そのものに影響しています。これからの教育は、自分を正しく把握して、自分で判断し、人との関りから学んでいくことが求められます。食育も同じで、今の自分の体の調子を知り、今の自分にとってベストな食べ物を自分で選んで食べる、その力をつけるのが食育です。今年は、加西市では、2つの小学校に体験教室で行かせてもらいましたが、加西市の食育が進んでいることがよくわかりました。これからが楽しみです。

5 その他

(1) 学校給食調理業務の業者委託について

(事務局)

- ・「令和6年度加西市学校給食運営審議会」資料8ページ・9ページに基づいて教育委員会としての方針を説明した。

(委員)

- ・近隣の市も調理業務のみの委託なのでしょうか。

(事務局)

- ・こちらが把握している限り、調理のみの委託です。献立の作成や栄養面の管理等は委託後も栄養教諭がすることになっています。ただ、加西市は各学校への配送業務については、すでに業者に委託しています。

(委員)

- ・近年、衛生面で不備のある業者のニュースなど耳にする機会がありました。そのようなことがないようにしてほしいです。

(事務局)

- ・そのような業者を選定しないように、しっかりと任せられる業者を選定していきます。

6 委員長降壇

7 閉会